

科目名	オーラル・コミュニケーションⅠ (英 語)		担当教員	鶴 田 真 二		
			担当形態	単独		
テキスト	適宜配布する。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期
講義概要 ■到達目標■ 保育英語に関する表現を使えるようになること。 ■授業のテーマ及び概要■ 本授業は2人1組のペア活動を中心に進めます。具体的には、保育に関するテキストを使いながら、保育の現場で用いられる会話や子育てに関する用語などについての英語による基本的な表現を習得します。着実に英語による表現を身に付けるために、毎回、テキストに基づく小テストとペアでの口頭発表を行います。また、こども向けの歌や絵本も適宜、紹介する予定です。 ■授業計画■ 第1回 授業全体の説明 第2回 レッスン 登園 第3回 レッスン 室内あそび① 第4回 レッスン 室内あそび② 第5回 レッスン 室内あそび③ 第6回 レッスン 外あそび① 第7回 レッスン 外あそび② 第8回 レッスン 外あそび③ 第9回 レッスン お昼ごはん① 第10回 レッスン お昼ごはん② 第11回 レッスン お昼寝① 第12回 レッスン お昼寝② 第13回 レッスン 降園 第14回 レッスン 復習 第15回 試験・まとめ ■準備学習■ ・小テストを行いますので、そのための予習が求められます。 ・ペアで口頭発表を行いますので、そのための練習が求められます。 ・宿題を課しますので、それへの取り組みが求められます。 ■評価方法■ ・小テスト — 20% ・発表 — 20% ・課題への取り組み状況 — 40% ・試験 — 20%						
参考文献	特になし	特記事項	授業では毎回、英語のテキストを配布します。辞書が必要な学生は、各自で用意してください。なお、各種携帯電話を介して閲覧できる辞書は使用不可としますので、紙の辞書あるいは電子辞書を用意してください（図書館で貸し出していますが、数に限りがあります）。			
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状選択必修 保育士資格選択必修	幼	第66条の6に定める科目			
		保	教養科目			

科 目 名	オーラル・コミュニケーションⅠ (中 国 語)		担当教員	盛 思 超		
			担当形態	単独		
テキスト	中国語会話301文 (北京語言大学出版社)	単 位 数 授業形態	2単位 講義	開講時期	前期	
講義概要 ■到達目標■ ・ 正確な発音、イントネーション、基礎語彙、表現、文法項目を身につけ使用できる。 ・ ネイティブが実際によく使う表現をメインに、実用的な語学力を身につけ使用できる。 ・ 中国の古典、文化、近代情勢や中国人の考え方、生活習慣などを知り説明できる。 ■授業のテーマ及び概要■ 中国語の発音表記「拼音（ピンイン）」を覚えながら、正確な発音、イントネーションを身につける。会話練習・会話文の暗唱などを通して、会話力を身につけるとともに、基礎語彙、表現、文法を活用できる。そして、中国の古典、文化、近代情勢や中国人の考え方、生活習慣などにふれることで異文化を知る。 ■授業計画■ 第1回 概論（音節、四声、単母音、複合母音、子音、会話） 第2回 第1課（声調変化、鼻音を伴う母音、声調記号、単語） 第3回 第1課練習問題（名前の中国語読み、ピンインの表記変化） 第4回 第2課（発音、表記、基本文法） 第5回 第2課（発音、単語、文型、会話） 第6回 第2課（発音、単語、文型、会話） 第7回 第2課練習問題（ピンインの表記変化、会話） 第8回 第3課（r化、音分離記号、「一」の声調変化） 第9回 第3課練習問題（2音節単語の声調） 第10回 第4課（単語、会話） 第11回 第4課（文型、会話） 第12回 第4課練習問題（復習） 第13回 第5課（文法、会話） 第14回 第5課（文法） 第15回 まとめ ■準備学習■ 前回の授業内容を復習しておくこと。 ■評価方法■ ・ 小テスト（前回の授業内容について毎回小テストを行う） — 50% ・ 試験またはレポート — 50%						
参 考 文 献	特になし		特記 事項	特になし		
卒業・免許状・ 資格との関連	幼稚園教諭免許状選択必修 保育士資格選択必修		幼	第66条の6に定める科目		
			保	教養科目		